

2023 年度 慈愛園老人ホーム 事業報告

1 総括

2023 年度も従前からの深刻な定員割れによる既存の物理的資源や人的資源の不足や厳しい財政状況の中で、職員が一丸となってイエス・キリストによって示された愛と奉仕の精神、慈愛園創立者モード・パウラス博士の「散らされた人々を集め、ひとりも失われないようにする」という創立の理念並びに老人福祉法（昭和 38 年法律第 133 号）の目的及び基本的理念を今日状況において具現化するためには何を為すべきかという不断の問いを立て、入居者の安全、安心と自立（自律）した日常生活を実現するために福祉サービスの公準である公平性、効果性、効率性、接近性に適うことができる良質で適切なサービスの提供に努めた。

また、2023 年度の「養護老人ホームの設備及び運営に関する基準」（昭和 41 年厚生省令第 19 号）の改正及び全国老人福祉協議会のモデル規程を踏まえ、当施設の運営規程（平成 18 年 4 月 1 日施行）の全面的な見直しを行い、新たな運営規程を定めた。

さらに、当施設における福祉人材の養成確保体制を強化する観点から、社会福祉士養成課程や介護福祉士養成課程の実習受け入れに当たって必須となっている社会福祉士実習指導者講習会に職員 1 名を参加させるとともに介護実習指導者講習会に職員 1 名を参加させ、当施設における実習受け入れ体制を整備した。

その他にも法令に基づく下記指針の作成並びに職務分掌等の改定を行い、2024 年度から実施するための体制を整備した。

（作成した指針等）

- 慈愛園老人ホーム身体拘束等の適正化のための指針
- 慈愛園老人ホーム感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止のための指針
- 慈愛園老人ホーム虐待防止のための指針
- 慈愛園老人ホーム事故防止のための指針
- 慈愛園老人ホーム・慈愛園ケアハウスの自然災害発生時における事業継続計画
- 慈愛園老人ホーム職務分掌表
- 慈愛園老人ホーム・ケアハウス組織図

2 主な取組の実施状況と評価

(1) 慈愛園創立の理念と実践の理解

数値目標		達成状況
なし		1. 達成できなかった (数値目標の場合は目標達成率 概ね 0～49%を目安)
		2. あまり達成できなかった (同 50～69%を目安)
		3. ある程度達成できた (同 70～89%を目安)
	○	4. 概ね達成できた (同 90～99%を目安)
		5. 達成できた (同 100%以上を目安)

(具体的な取り組み状況)

- 慈愛園創立期の理念と実践を理解し、現在に継承していくために朝礼時の聖書拝読に加え、『愛と福祉のはざまに』の輪読終了後、あらためて『くるみの実のなるころ』の輪読をはじめた。このことを通して、一人一人の職員が慈愛園の歴史と当時のパウラス先生の思いについて学びながら、慈愛園職員としての自覚と福祉実践の意義について確認しつつ、日々の実践を行う体制が定着化してきている。

(2) 効率的で持続可能な施設経営と運営管理体制の構築を図る

数値目標		達成状況
なし		1. 達成できなかった (数値目標の場合は目標達成率 概ね 0～49%を目安)
		2. あまり達成できなかった (同 50～69%を目安)
		3. ある程度達成できた (同 70～89%を目安)
	○	4. 概ね達成できた (同 90～99%を目安)
		5. 達成できた (同 100%以上を目安)

(具体的な取り組み状況)

- ① 法令に基づく当施設運営規程の全面的な見直しを行うとともに、各種指針の作成を行った。
- ② 熊本市養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例第 6 条に基づくサービスの質の評価を実施し、その結果の分析を行った (ホームページに公開予定)。
- ③ 管理運営体制の強化と明確化を図るために、職務分掌並びに組織図の見直しを行った。
- ④ 定年退職に伴う負の影響を最小限に抑制し、これまでの業務を断続することなく、ベテラン職員が蓄積してきた支援のノウハウを発展的に継続していくために、2023 年度に定年退職となる職員 1 名を再雇用し、合計 2 名の再雇用職員を確保することができた。
- ⑤ 福祉人材の養成確保体制を強化するために、職員 2 名を社会福祉士実習指導者講習会並びに介護福祉士実習指導者講習会に参加させ、実習受け入れ体制の整備を行った。
- ⑥ ICT を活用した効率的な情報共有と業務に係るエビデンスを収集するために、Google による無料サービスをはじめ、オープンソースによるデータベースやデータ分析ツールを積極的に活用するとともに、既存データの確実な管理方法についても徐々に整備してきている。
- ⑦ なお、個々の職員による自己点検・自己評価の実施並びに、職員会議やケース会議等の各種会議の効率的かつ効果的な実施方法については引き続きの課題となっている。

(3)業務の分業化と多職種連携の徹底

数値目標		達成状況
なし	○	1. 達成できなかった (数値目標の場合は目標達成率 概ね0～49%を目安) 2. あまり達成できなかった (同 50～69%を目安) 3. ある程度達成できた (同 70～89%を目安) 4. 概ね達成できた (同 90～99%を目安) 5. 達成できた (同 100%以上を目安)

(具体的な取り組み状況)

- ① 生活相談員による入居者全員に対する定期的な個別面接の実施を実現し、ニーズ分類を行い、多職種連携を想定した上で支援計画に反映させるための体制を整備することができた。
- ② しかしながら、下記事項については、取り組むことができなかった。
 - 職務分掌の確認と業務実施状況の振り返りと課題整理を年間で4回実施する。
 - 2024年度の実施を目途に相談員業務と支援員業務の分業化について検討し一定の結論を得る。

(4)措置入所による定員充足率75%以上、契約入所者10名以上の確保

数値目標		達成状況
あり	○	1. 達成できなかった (数値目標の場合は目標達成率 概ね0～49%を目安) 2. あまり達成できなかった (同 50～69%を目安) 3. ある程度達成できた (同 70～89%を目安) 4. 概ね達成できた (同 90～99%を目安) 5. 達成できた (同 100%以上を目安)

(具体的な取り組み状況)

- ① 2023年度末における措置及び緊急入所の定員充足状況は46人(65.7%)、契約入所は5人であった。措置入所による定員充足が期待できない状況の中で、一定水準以上の定員充足率を維持していくためには、傷害、疾病や死亡による退所を極力少なくするしかないとの観点から、支援体制と連動した健康管理と栄養管理体制を整備し、モニタリングと早期の介入を意図的に行うことはできたが、措置制度という構造的な要因により、数値目標を達成することはできなかった。
- ② また、契約入所については、低所得者向けの有料老人ホームやサポート付き高齢者向け住宅等の競合等との影響があることに加え、当施設入所後の課題対応が困難であることや、契約入所の長期化に伴う費用対効果に問題があることから、現在は積極的な募集活動を行っていないため、数値目標を達成することはできなかった。

(5)地域貢献活動

数値目標	達成状況
なし	1. 達成できなかった (数値目標の場合は目標達成率 概ね0～49%を目安) 2. あまり達成できなかった (同 50～69%を目安) 3. ある程度達成できた (同 70～89%を目安) 4. 概ね達成できた (同 90～99%を目安) 5. 達成できた (同 100%以上を目安)
○	

(具体的な取り組み状況)

- ① 地域の町内会や消防団等の構成員として地域社会への貢献活動を行った。
- ② 老人ホームの職員1名が新たに消防団員となった。これにより、老人ホームとケアハウスの消防団員は4名となった。

3 サービスの利用状況

(1)入退所状況(表3-1)

○2023年度の措置入所及び緊急入所の入退所状況については、全体(計)では在宅からの入所が7人、病院からの入所が2人、施設からの入所が2人の合計11人であった。一方、退所については、長期入院による退所が4人、他施設への移動による退所が3人、死亡による退所が9人の合計16人となっており、入所数を退所数が5人上回っていた。

表3-1 2023年度入退所の状況

月	入所者の状況					退所者の状況						1日在籍数	末日在籍数
	在宅	病院	施設	その他	合計	長期入院	他施設	死亡	在宅	その他	合計		
4	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	51	49
5	3	0	0	0	3	0	0	1	0	0	1	50	51
6	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	51	50
7	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	50	50
8	1	0	0	0	1	0	1	1	0	0	2	50	49
9	0	0	1	0	1	1	0	2	0	0	3	49	47
10	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	3	47	44
11	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	44	44
12	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0	2	44	43
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43	43
2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	43	44
3	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	44	46
合計	7	2	2	0	11	4	3	9	0	0	16	47.17	46.67

(2)入居者の状況(表 3-2)

① 定員充足状況等

- 2023 年度末の措置等（緊急入所措置含む）入居者の状況は、定員 70 人に対して 46（措置=42、緊急=6）人であり、定員充足率は 65.7%であった。また、契約入居者は 5 人であった。

② 基本属性

- 性別については、措置等では男性が 16 人（34.8%）、女性が 30 人（65.2%）となっており、男性よりも女性の入居者が多かった。また、契約では男性が 3 人（60.0%）、女性が 2 人（40.0%）となっており、女性よりも男性の入居者が多かった。
- 年齢については、措置等では男性の平均年齢が 76.81 歳（S.D.=4.12）、中央値が 76 歳、女性の平均年齢が 82.83 歳（S.D.=7.17）、中央値が 82.5 歳となっており、男性よりも女性の年齢が高かった。また、契約では男性の平均年齢が 81.00 歳（S.D.=9.17）、中央値が 79 歳、女性の平均年齢が 88.00 歳（S.D.=1.41）、中央値が 88 歳となっており、男性よりも女性の年齢が高かった。

③ 在所期間の状況

- 在所期間については、措置等では男性の平均年数が 3.81 年（S.D.=3.83）、女性の平均年数が 6.07 年（S.D.=7.12）であり、男性よりも女性の在所期間が長かった。また、契約等では男性の平均年数が 3.0 年（S.D.=0.00）、女性の平均年数が 2.50 年（S.D.=0.71）となっていた。

④ 後見人等の状況

- 後見人等については、措置等の男性では成年後見人がいる者が 1 名（6.2%）、保佐がいる者が 1 名（6.2%）、女性では成年後見人がいる者が 2 人（6.7%）、保佐がいる者が 5 人（16.7%）であった。また、契約等の男性では成年後見人がいる者が 0 名（0.0%）、保佐がいる者が 1 名（33.3%）、女性では成年後見人がいる者が 0 人（0.0%）、保佐がいる者が 0 人（0.0%）であった。

⑤ 障害の状況

- 精神障害の有る者は、措置等の男性では 6 人（37.5%）、女性では 5 人（16.7%）、契約の男性では 1 人（33.3%）、女性では 0 人（0.0%）であった。
- 知的障害の有る者は、措置等の男性では 0 人（0.0%）、女性では 0 人（3.0%）、契約の男性では 0 人（0.0%）、女性では 0 人（0.0%）であった。
- 身体障害の有る者は、措置等の男性では 4 人（25.0%）、女性では 2 人（6.7%）、契約の男性では 1 人（33.3%）、女性では 0 人（0.0%）であった。

⑥ 要支援・要介護度の状況

○ 要支援・要介護等の状況については、措置等の男性では認定無しが 16 人のうち 6 人 (37.5%)、女性では認定無しが 30 人のうち 7 人 (23.3%)、契約の男性では 3 人のうち認定無しが 1 人 (33.3%)、女性では 2 人のうち認定無しが 1 人 (50.0%) であった。

⑦ 認知症の有無

○ 認知症の有無については、措置等の男性では認知症無しが 16 人のうち 11 人 (68.8%)、女性では認知症無しが 30 人のうち 16 人 (53.3%)、契約の男性では認知症無しが 3 人のうち 3 人 (100.0%)、女性では認知症無しが 2 人のうち 0 人 (0.0%) となっていた。

⑧ 居宅サービス利用状況

○ 各種の居宅サービスの利用状況については、表 3-2 の通りであり、措置等では、主に福祉用具貸与やデイサービスを利用し、契約ではこれらのサービスの他に訪問介護、訪問看護、デイケアを利用していた。

表 3-2 入居者の状況

	Group	措置等=46 (充足率=65.7%)			契約=5		
		措置等	男性	女性	契約	男性	女性
n (%)		46(100.0)	16(34.8)	30(65.2)	5(100.0)	3(60.0)	2(40.0)
年齢	平均値 (S.D.)	80.74(6.87)	76.81(4.12)	82.83(7.17)	83.80(7.56)	81.00 (9.17)	88.00 (1.41)
	最小値	67.0	67.0	71.0	73.0	73.0	87.0
	中央値	80.5	76.0	82.5	87.0	79.0	88.0
	最大値	101.0	83.0	101.0	91.0	91.0	89.0
在所期間	平均値 (S.D.)	5.28(6.22)	3.81(3.83)	6.07(7.12)	2.80(0.45)	3.00 (0.00)	2.50 (0.71)
	最小値	0.0	0.0	0.0	2.0	3.0	2.0
	中央値	3.0	2.5	3.0	3.0	3.0	2.5
	最大値	28.0	12.0	28.0	3.0	3.0	3.0
後見人等 (%)	成年後見人	3 (6.5)	1 (6.2)	2 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	保佐	6 (13.0)	1 (6.2)	5 (16.7)	1 (20.0)	1 (33.3)	0 (0.0)
	無し	37 (80.4)	14 (87.5)	23 (76.7)	4 (80.0)	2 (66.7)	2 (100.0)
精神障害有無 (%)	無し	35 (76.1)	10 (62.5)	25 (83.3)	4 (80.0)	2 (66.7)	2 (100.0)
	有る	11 (23.9)	6 (37.5)	5 (16.7)	1 (20.0)	1 (33.3)	0 (0.0)
知的障害有無 (%)	無し	46 (100.0)	16 (100.0)	30 (100.0)	5 (100.0)	3 (100.0)	2 (100.0)
身体障害有無 (%)	無し	40 (87.0)	12 (75.0)	28 (93.3)	4 (80.0)	2 (66.7)	2 (100.0)
	有る	6 (13.0)	4 (25.0)	2 (6.7)	1 (20.0)	1 (33.3)	0 (0.0)
要介護等 (%)	認定無し	13 (28.3)	6 (37.5)	7 (23.3)	2 (40.0)	1 (33.3)	1 (50.0)
	要介護1	8 (17.4)	3 (18.8)	5 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	要介護2	7 (15.2)	1 (6.2)	6 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	要介護3	6 (13.0)	1 (6.2)	5 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	要介護4	0 (0.0)	1 (0.0)	2 (0.0)	3 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	要介護5	1 (2.2)	0 (0.0)	1 (3.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	要支援1	8 (17.4)	3 (18.8)	5 (16.7)	2 (40.0)	1 (33.3)	1 (50.0)
	要支援2	3 (6.5)	2 (12.5)	1 (3.3)	1 (20.0)	1 (33.3)	0 (0.0)
認知症有無 (%)	可能性有り	9 (19.6)	3 (18.8)	6 (20.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
	認知症無し	27 (58.7)	11 (68.8)	16 (53.3)	3 (60.0)	3 (100.0)	0 (0.0)
	認知症有り	10 (21.7)	2 (12.5)	8 (26.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
福祉用具貸与 (%)	利用無し	32 (69.6)	12 (75.0)	20 (66.7)	3 (60.0)	1 (33.3)	2 (100.0)
	利用有り	14 (30.4)	4 (25.0)	10 (33.3)	2 (40.0)	2 (66.7)	0 (0.0)
訪問介護 (%)	利用無し	45 (97.8)	16 (100.0)	29 (96.7)	3 (60.0)	1 (33.3)	2 (100.0)
	利用有り	1 (2.2)	0 (0.0)	1 (3.3)	2 (40.0)	2 (66.7)	0 (0.0)
デイサービス (%)	利用無し	33 (71.7)	12 (75.0)	21 (70.0)	4 (80.0)	3 (100.0)	1 (50.0)
	利用有り	13 (28.3)	4 (25.0)	9 (30.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	1 (50.0)
デイケア (%)	利用無し	42 (91.3)	15 (93.8)	27 (90.0)	4 (80.0)	2 (66.7)	2 (100.0)
	利用有り	4 (8.7)	1 (6.2)	3 (10.0)	1 (20.0)	1 (33.3)	0 (0.0)

(3)職員の状況

① 職員の年齢分布（表 3-3）

- 当施設職員の年齢は、40代以上が15人中9人と半数以上を占めていることから、計画的な人事政策と定年退職を視野に入れた後進育成が課題となっている。

表 3-3 職員の年齢分布

慈愛園老人ホーム職員の年齢分布		年代							総計
就業形態	職種	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	
1.常勤	01.施設長	0	0	0	0	1	0	0	1
	02.事務長	0	0	0	0	1	0	0	1
	04.主任相談員	0	0	0	1	0	0	0	1
	05.相談員	0	2	0	0	0	0	0	2
	06.主任支援員	0	0	0	0	0	1	0	1
	07.支援員	0	0	0	1	0	0	0	1
	08.看護職	0	0	0	1	0	0	0	1
	09.栄養士	0	1	0	0	0	0	0	1
	10.調理員	0	0	0	1	0	0	0	1
	1.常勤の合計		0	3	0	4	2	1	0
2.再雇用	07.支援員	0	0	0	0	0	1	0	1
2.再雇用の合計		0	0	0	0	0	1	0	1
3.非常勤	07.支援員	1	1	0	0	0	0	0	2
	10.調理員	0	0	1	0	0	0	1	2
3.非常勤の合計		1	1	1	0	0	0	1	4
総計		1	4	1	4	2	2	1	15

② 職員の主要資格（表 3-4）

- 当施設の常勤職員（再雇用含む）11人のうち10人は、職種に応じた専門資格を有していることから、その強みを活かして実習指導者の要件を満たす職員の増員を図るとともに、実習の受け入れを積極的に行っていくことで福祉人材の養成確保に積極的に取り組んでいく必要がある。

表 3-4 職員の主要資格

慈愛園老人ホーム職員の主要資格		主要資格						総計
就業形態	職種	01.社会福祉士	03.介護福祉士	05.准看護師	07.管理栄養士	08.調理師免許	10.特になし	
1.常勤	01.施設長	1	0	0	0	0	0	1
	02.事務長	0	0	0	0	0	1	1
	04.主任相談員	1	0	0	0	0	0	1
	05.相談員	2	0	0	0	0	0	2
	06.主任支援員	0	1	0	0	0	0	1
	07.支援員	0	1	0	0	0	0	1
	08.看護職	0	0	1	0	0	0	1
	09.栄養士	0	0	0	1	0	0	1
	10.調理員	0	0	0	0	1	0	1
	1.常勤の合計		4	2	1	1	1	1
2.再雇用	07.支援員	0	1	0	0	0	0	1
2.再雇用の合計		0	1	0	0	0	0	1
3.非常勤	07.支援員	0	0	0	0	0	2	2
	10.調理員	0	0	0	0	0	2	2
3.非常勤の合計		0	0	0	0	0	4	4
総計		4	3	1	1	1	5	15

4 苦情対応の状況

- 2022年10月1日から2024年2月29日までの苦情受付件数は0件であった。
- なお、その旨を2024年3月5日に開催された苦情解決第三者委員会にて報告済みである。

5、6 主な行事、研修の実施状況

- 2023年度の主な園内行事及び研修の実施状況については、表5-1に示すとおりであった。
- なお、新型コロナウイルス感染症が5類になったため、引き続き感染症対策の徹底を図りつつ、実習やボランティアの受け入れも再開することができた。

表5-1 2023年度 慈愛園老人ホーム・ケアハウス年間活動報告

2023年度 慈愛園老人ホーム・ケアハウス年間活動報告										
月	日	園内行事	老	ケ	研修会参加状況	老	ケ	実習・ボランティア・施設見学受け入れ	老	ケ
4	1				慈愛園新人職員研修①	○	○			
	8				慈愛園新人職員研修②	○	○			
	9				慈愛園新人職員研修③	○	○			
	18	誕生会	○	○						
	24				職場研修「新型コロナウイルス感染症における感染対策」熊本市保健所（11名参加）	○	○			
5	15	職場研修	○	○	職場研修「養護老人ホーム（慈愛園老人ホーム）について」熊本看護専門学校実習生と合同	○	○	熊本看護学校より実習 5/8～5/11、5/15～5/18（2名）	○	
	16	誕生会	○	○		○	○			
6	18							松尾自動車ボランティア、エアコン清掃	○	○
	19							介護体験実習（6/19～6/23）同志社大学	○	
	20	誕生会	○	○					○	○
								熊本看護学校より実習 6/19～6/22（4名）、6/26～6/29（3名）	○	
7	6	職場研修	○	○						
	15				熊本市栄養士会 福祉事業部第一回研修会（永田）	○				
		慰霊祭	○	○						
	18	誕生会	○	○						

	24	職場研修	○	○					
	29				NSTオンライン研修（鍋内・永田）	○			
8	8	誕生会	○	○					
	19	砂取祭り	○	○					
					介護福祉士実習指導者講習（宮本）19、20、26、27日	○			
	21						介護体験実習（8/21～8/25）熊本大学、崇城大学、熊本学園大学3名	○	
	23				ケアハウス協議会研修（潮谷か）		○		
	28	職場研修	○	○	法令関係研修（重松）	○			
9	4						介護体験実習 9/4～9/8（4名）熊大1・学園大3	○	
	11						介護体験実習 9/11～9/15（2名）学園大	○	
							熊本看護学校実習 9/11～9/12（2名）	○	
							城北高校調理実習 9/11～9/15（1名）	○	
	12	誕生会	○	○					
	19	敬老お祝い会		○					
	21						ルーテル中学校福祉体験 9/21～9/22（6名）	○	
	25	職場研修	○	○			熊本看護専門学校実習（9/25～9/28）2名	○	
	28				慈愛園職員アンガーマネジメント研修	○	○		
10	2				介護従事者権利擁護推進研修（オンライン）（早道・潮谷か）	○	○		
	11				栄養管理・調理師研修（オンライン）永田・福島	○			
	17	誕生会	○	○					
	23	職場研修	○	○					
	24				慈愛園職員アンガーマネジメント研修	○	○		
	26				苦情解決研修（福永）	○			
	31				生活相談員研修（潮谷か・鍋内）	○	○		
11	11				社会福祉士実習指導者講習（重松）	○			

7 施設整備等の状況

○2023年度の主な施設整備・修繕（10万円以上）及び固定資産の取得については、表7-1及び表7-2に示すとおりであった。

表7-1 2023年度施設整備・修繕（10万円以上）

施設	日付	施設整備・修繕内容	金額（円）	備考
老人ホーム	2023/04/04	ベランダ防鳥ネット取付（リード）	¥148,500	リード
	2023/06/05	ベランダ防鳥ネット取付（リード）	¥286,000	リード
	2023/08/28	漏水修理	¥220,000	本山設備
合計			¥654,500	

表7-2 2023年度固定資産の取得

施設	日付	固定資産名	金額（円）	備考
老人ホーム	2023/12/06	壁掛型エアコン（ひかりホーム女性浴室脱衣場）	¥132,000	テクノ A&E
	2024/03/20	タイガーIH炊飯ジャー	¥154,770	（株）マルゼン
合計			¥286,770	

8 その他

特になし。